球磨人吉郡市中体研

研究理事長　久間　章弘

１　はじめに

人吉球磨中体研は、田代修会長を中心に体育担当者１９名で活動を行っている。生徒数は各学校とも減少傾向にあり、１２校中７校は体育担当者が１名の小規模校である。

昨年度までの取組で、実践的指導力の向上のために「学習カード」、「指導ことば」、「スキルウォームアップ」について研究を重ねてきた。今年度は、人吉球磨の実態や課題を踏まえ、「体力向上」を意識した授業づくりの工夫について、実践と振り返りを行った。

２　研究テーマ

人吉球磨体育研究会研究主題

「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」

～「体力向上につながる学習展開の工夫をとおして～

３　本年度の活動について

（活動内容）　① 小中連携の研究授業を行う。（今年度は小学校担当）

② 体力向上につながる授業づくりの工夫を計画し、実践する。

③ 各学校の取組について、実践報告と協議を行う。

（活動の詳細）① 隔年で小学校と中学校が研究授業を行っているが、今年度は小学校担当である。中学校の先生方にも積極的に参観してもらい、小学校での授業づくりの現状や小中連携についての意見交換の場となるようにする。

② 体力向上を最終的な目標にしたり、そこを目指す学習ではなく、学習展開を工夫することで、自然に体力を高めることができる取組に視点を当て、授業づくりを進める。体力向上のための実践が「苦しい」や「きつい」だけのものにならないよう、授業の目標を達成するための手だてとして、スムーズに主活動につなげられる実践を心がける。

③ 各学校で今年度取り組んだ授業実践についてレポートにまとめ、実践報告と協議を行う。地域の実態や学校規模に応じた取組の工夫など、成果と課題を出し合い、情報交換することで、今後の授業づくりを改善し、指導力の向上を図る。

（実際の活動）

○　第１回研究会

【期　日】　６月６日（月）　１４：００～

【会　場】　人吉市立第一中学校

【内　容】　① 平成２７年度事業報告

② 研究組織・テーマについて

③ 今後の研究推進について

④ 指導助言

○　第２回研究会（小中合同授業研究会）

【期　日】　１１月１６日（水）　１３：３０～

【会　場】　多良木町立多良木小学校

【内　容】　① 研究授業

６年生

器械運動「マトリンピック」

授業者：山下　翠　教諭（多良木小学校）

② 授業研究会

小中学校の連携について

③ 指導助言

○　第３回研究会

【期　日】　１月２５日（水）　１４：００～

【会　場】　あさぎり町生涯学習センター

【内　容】　① 研究テーマについて

② 各学校の実践報告（班別協議、全体協議）

③ 研究のまとめと今後の研究について

④ 指導助言

４　まとめ

現行の学習指導要領が全面実施となり、人吉球磨中学校体育研究会では、これまで自主研修会を実施し、趣旨や要点についてまとめ、体育分野と保健分野の単元計画構造図の作成してきた。そして、さらなる指導力の向上を目指して「学習カード」「指導ことば」「スキルウォームアップ」について研究を深めてきた。

今年度は、体力向上につながる学習展開の工夫について授業づくりの実践を重ね、まとめと振り返りを行った。各学校の実態に応じて、たくさんのアイデアや工夫した実践が行われ、情報を共有することができた。各学校の実践を通して見えてきた成果として、継続して実践できる環境作りが大事であることが挙げられる。体力向上の取組は、一朝一夕で成果を出せるものではなく、地道な取組が必要である。また、その内容が強制的であったり、自ら進んで取り組もうとする意志が十分でない場合、継続が難しいだけでなく、成果も挙がらない。大切なのは、主活動との関わりを通した取組の工夫や、競争の原理や目標値を具現化させるなど、さまざまな手だての工夫である。それにより、一生懸命に体を動かすことが「おもしろい」と感じたり、自然と意欲的に取り組むことができるようになると考える。また、課題として環境や道具の問題、主活動とのバランスなどについても考える機会となった。授業以外の体力向上の実践についても情報交換できたので、各学校においては、次年度への参考になった。

小中連携の研究授業では、体育が専門でない女性教諭の授業実践を見せていただき、小学校の指導の現状を見ることができた。授業研究会では、小学校で意識して教えていることや、小中学校の連携に必要なことについて意見交換することができた。

今後は、次期学習指導要領への移行を視野に入れた研究に積極的に取り組み、指導力の一層の向上を目指していきたい。